

ボクのワタシの 学校自慢

- Vol.8 -

足立区立加賀中学校 第二弾

『ボクのワタシの学校自慢』では、鹿浜地域学習センター近隣中学校の生徒の皆様から伺った、学校自慢をご紹介します。

11月号も引き続き加賀中学校を特集します。地域の方にも中学校の活動を知っていただいて、もっと身近に感じてもらいたいと思います。

生徒会役員を決める一大行事「生徒会選挙」

足立区選挙管理委員会から選挙を学ぶ

9/28(木)に生徒会役員を決める生徒会選挙が行われました。

加賀中学校では、立候補者の演説の前に足立区選挙管理委員会の方を招き、選挙について学ぶ「選挙学習」を行いました。

選挙学習では、選挙についての解説の他に、クイズによる生徒参加型のコーナーもありました。途中足立区の選挙マスコットキャラクターである「エラビ〜」も登場し、会場は大盛り上がりでした。



▲足立区選挙管理委員会による選挙学習の様子

熱い思いをアピール

選挙学習の後は生徒会役員の立候補者と応援弁士による演説が始まります。

今年度の生徒会選挙は、生徒会役員の候補者3名の中から生徒会長を決める選挙が行われました。

演説では、「あいさつ運動」の参加のハードルを下げ、参加者を増やすための改革案や、学年間での交流の機会を増やす案などが出ました。各候補者たちの学校を良くしたいという熱い思いがぶつかり合いました。



▲生徒会長に当選した2学年古橋さんの演説の様子

全校生徒で投票



▲実際に使われた投票箱



▲記載台で候補者の名前を記入している様子



▲生徒による投票の様子

投票は各学年で行われ、実際の選挙と同じく候補者を記名する投票形式で行われます。投票所の教室内は、加賀中学校の普段の明るい雰囲気とは異なり、少し張り詰めたような緊張感がありました。

投票後に話を聞くと「名前を書く時に少し緊張した」、「みんな良い演説で誰に投票するか迷った」などコメントしてくれました。生徒会選挙は生徒にとって選挙を肌で感じることができる貴重な機会です。

生徒からのコメント

今回の選挙で選挙管理委員会委員長を務めた新村さんにインタビューしました。

元々、学校で色々な活動をするのが好きで2学年の時から選挙管理委員会に入りました。

7月の下旬頃から、立候補者を募るなどの準備を行ってきました。準備は大変でしたが、選挙の仕組みや裏側などを学べて楽しかったです。

生徒会選挙当日では、立候補者と応援弁士のサポートのために選挙管理委員会一同で頑張りました。

(選挙管理委員会委員長 3学年 新村花梨さん)



▲選挙管理委員会委員長 新村さん

足立区立加賀中学校紹介

<創立>昭和59年4月

<基本理念>誰もが生き生きと自発的に活動し、自己有用感を育む学校を創る

<教育目標>①学ぶ人(生涯学び続ける人)
②鍛える人(心身の健康)
③思いやる人(豊かな人間性)

加賀中学校は令和5年度で開校40周年を迎えます。



▲加賀中学校外観

次回予告 加賀中学校で行われる文化祭を取材します。